

索道安全報告書

2019



久万スキーランド

(第一・第二トリプルリフト)

1. 利用者の皆様へ

当社の索道事業に対して、日頃のご利用とご理解、誠にありがとうございます。
当社は、経営理念の第一に安全の確保を掲げ、法令の遵守とともに安全輸送に努めております。

本報告書は、鉄道事業法に基づき、輸送の安全確保のための取組みや安全の実態について、自ら振り返るとともに広くご理解いただくために公表するものです。皆様からの声を輸送の安全に役立てたく、積極的なご意見を頂戴できれば幸いです。

(株)久万高原開発 代表取締役社長 蓮田 政文

2. 基本方針と安全目標

(1) 基本方針

当社の基本理念の第一は、安全の確保です。「安全基本方針」を次のように掲げ、社長以下従業員に周知・徹底しております。

- ① 一致協力して輸送の安全の確保に努めます。
- ② 輸送の安全に関する法令及び関連する規程（本規程を含む。以下、「法令等」という。）をよく理解するとともにこれを遵守し、厳正、忠実に職務を遂行します。
- ③ 常に輸送の安全に関する状況を理解するよう努めます。
- ④ 職務の実施に当たり、推測に頼らず確認の励行に努め、疑義のある時は最も安全と思われる取り扱いをします。
- ⑤ 事故・災害等が発生したときは、人命救助を最優先に行動し、すみやかに安全適切な処置をとります。
- ⑥ 情報は漏れなく迅速、正確に伝え、透明性を確保します。
- ⑦ 常に問題意識を持ち、必要な変革に果敢に挑戦します。

(2) 安全目標

平成30年度次索道輸送安全目標は次の通りです。今年度、索道人身事故はありませんでした。引き続き、目標達成に向けて取り組む所存です。

区 分	項 目	内 容
定量的な目標	整備不具合による事故	乗客の死亡を伴う事故を発生させない。
	人身障害事故	発生件数を0件を目標とする。

3. 事故等の発生状況とその再発防止措置

(1) 索道運転事故（索道人身障害事故）

平成30年度、国土交通省への索道運転事故報告はありません。

(2) 災害（地震や暴風雨、豪雪など）

平成30年度、災害による運行停止はありません。

(3) 輸送障害

強風による一時的な運転見合わせを除く運休はありませんでした。

(4) インシデント（事故の兆候）

平成30年度、国土交通省へのインシデント報告はありません。

(5) 行政指導等

平成30年度、行政指導はありません。

4. 輸送の安全確保のための取組み

(1) 人材教育

当社では、輸送や皆様の安全に役立つよう、シーズン営業開始前に施設及び取扱いについての安全教育を実施しております。作業を行うのに必要な知識・技能を保有したことを確認し業務に従事しております。

(2) 緊急時対応訓練

今年度は、シーズン営業開始前に、久万消防署とスキー場スタッフの合同で救助（降下）訓練をし、事故発生時の連絡体制の確認を行っています。

シーズン中には、随時スキーパトロールと合同の救助（降下）訓練を行っています。





(3)安全の投資と支出

安全の維持・向上のため、施設は必要に応じて修繕いたします。また、各種研修会等へ積極的に参加し、技術の向上に努めております。

令和元年度投資予定は次の通りです。

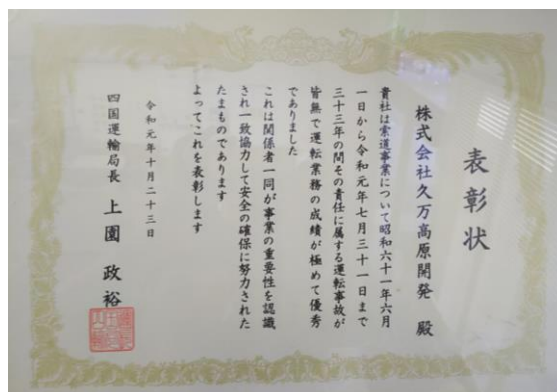
- ・ 第1・2トリプルリフト支柱1号、折返し塗装防腐処理。
- ・ 第1トリプルリフト非常制動装置リミットスイッチ部品交換。

31年度研修会参加予定は次の通りです。

- ・ 平成31年度四国運輸局主催索道技術管理者及び安全統括管理者研修会（9月）第26回「鉄道の日」四国運輸局長表彰（輸送の安全）を受賞しました。

令和元年10月23日表彰 輸送の安全（鉄道、軌道及び索道の運転無事故）

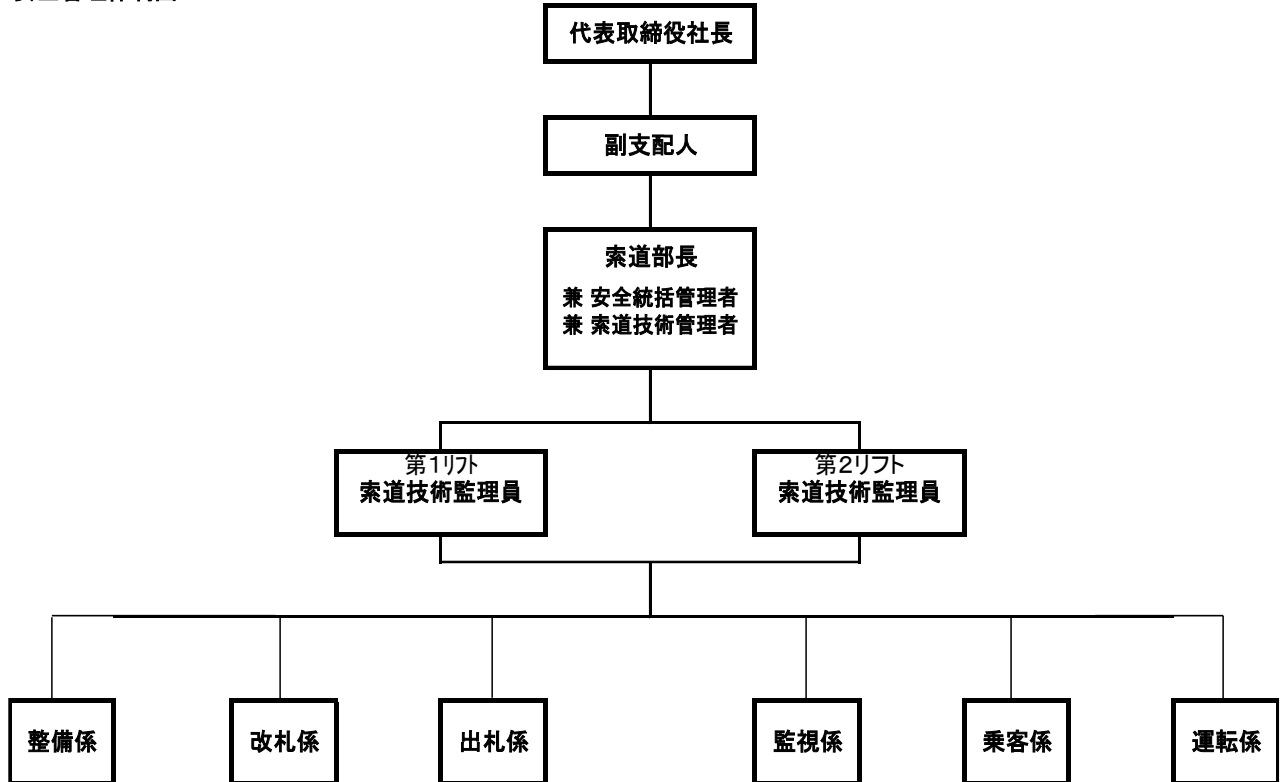
昭和61年6月1日から令和元年7月31日（33年間）運転無事故の表彰。



5、当社の管理体制

社長をトップとする安全管理組織を構築し、各責任者の責務を明確にして参ります。

株式会社 久万高原開発
安全管理体制図



代表取締役社長 (安全統括管理者)	輸送の安全の確保に関する最終的な責任を負う。 索道事業の輸送の安全に関する業務を統括管理する。
索道技術管理者	安全統括管理者の指揮の下、索道の運行管理、索道施設の保守管理その他技術上の事項に関する業務を統括管理する。
索道技術管理員	索道技術管理者の指揮の下、索道技術管理者の行う業務を補助する。

6. 利用者の皆様との連携とお願い

(1) 当社は、お客様の期待に応えられるよう、お客様の立場に立ったサービスの提供に努めております。

皆様からお寄せいただいた声は真摯に受け止め、より信頼される索道をつくるために役立てます。

(2) リフト乗車時の注意事項

- ① 乗り方に不慣れなお客様は、係員にお申し出ください。
- ② 乗車後は、必ずセーフティーバーを下ろしてください。
- ③ 搬器から飛び降りたり、搬器を揺らさないでください。
- ④ 空き缶・煙草の吸殻・その他の物を、リフトから投げないでください。
- ⑤ 衣服・携帯品・頭髮などが、施設に巻きつかないように注意してください。
- ⑥ 改札後は、係員の指示に従ってください。

7. ご連絡先

安全報告書へのご感想、当社への安全の取組みに関するご意見をお寄せ下さい。

〒791-1204

愛媛県上浮穴郡久万高原町東明神乙754-60

(株)久万高原開発 久万スキーランド

tel:0892(21)0100 fax:0892(21)0090